

## 損益状況&lt;連結&gt;

(単位:億円)

	27年9月期	前中間期比	26年9月期
経常収益	991	+27	964
連結粗利益	768	△8	776
資金利益	609	+6	602
役務取引等利益	130	+11	119
特定取引利益	1	△0	2
その他業務利益	26	△25	52
営業経費	504	△34	538
不良債権処理額	22	△10	33
株式等損益	12	+8	4
経常利益	261	+42	218
親会社株主に帰属する中間純利益	166	+28	138
自己資本比率	10.89%	△0.49%	11.38%

27年9月期の連結業績につきましては、経常収益は前中間期比27億円増加の991億円となりました。

資金利益は有価証券利息配当金の増加を主因に前中間期を上回り、役務取引等利益も投資信託・保険販売手数料の増加を主因に増加しましたが、その他業務利益が国債等債券売却益の減少を主因に減少し、連結粗利益は前中間期比8億円減少の768億円となりました。

経常利益は、営業経費や与信費用の減少、株式等損益の増加等により、前中間期比42億円増加の261億円となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、法人税等の増加により前中間期比28億円増加の166億円となりました。

自己資本比率は、10.89%となりました。

普通株式配当につきましては、自己資本の状況を踏まえて中間配当を見送りとしていただき、期末一括配当1株当たり4.25円を予定しております。なお、優先株式は所定の中間配当とさせていただきます。

## 預金(含む譲渡性預金)&lt;2行合算&gt;

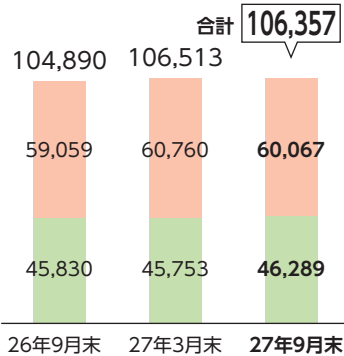
北陸銀行  
北海道銀行

(億円)

## 預金(含む譲渡性預金)

10兆6,357億円

個人預金・法人預金ともに増加しており、前中間期末比1,466億円増加しました。



## 貸出金&lt;2行合算&gt;

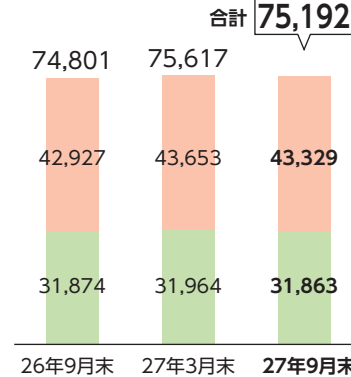
北陸銀行  
北海道銀行

(億円)

## 貸出金

7兆5,192億円

地方公共団体等向け貸出は減少しましたが、事業性貸出や個人ローンの増加により、前中間期末比391億円増加しました。



## 自己資本比率&lt;連結&gt;

自己資本  
自己資本比率

(億円)

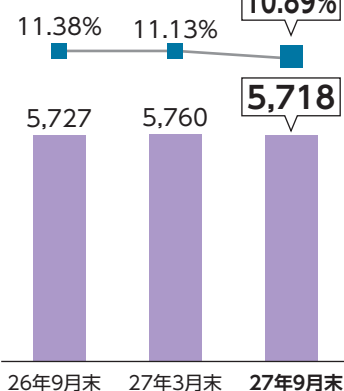
## 自己資本

5,718億円

## 自己資本比率

10.89%

利益を積み上げた一方、劣後ローンの返済等により27年3月末比0.24ポイント低下しました。



## 金融再生法開示債権&lt;2行合算&gt;

要管理債権  
破産更生債権及びこれらに準ずる債権  
開示債権比率

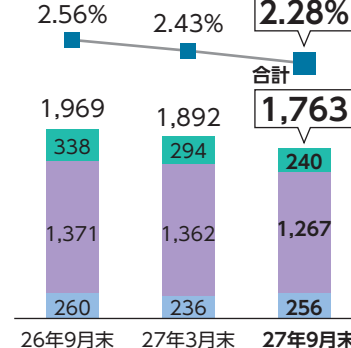
危険債権

(億円)

## 金融再生法開示債権

1,763億円

27年3月末比129億円減少しました。



開示債権比率  
2.28%

27年3月末比0.15ポイント改善しました。

## 損益状況

(単位:億円)

	27年9月期	前中間期比	26年9月期
経常収益	463	△17	480
コア業務粗利益	378	△3	381
資金利益	316	△2	319
役務取引等利益	54	+3	51
特定取引利益	0	△0	1
その他業務利益	6	△3	9
経費	243	△16	259
コア業務純益	134	+12	122
業務純益*	137	△11	149
与信費用	8	+0	8
株式等損益	7	+7	△0
経常利益	129	+4	125
中間純利益	82	+4	78
自己資本比率	10.31%	△0.67%	10.98%
※一般貸倒引当金繰入前			
連結経常収益	464	△17	482
連結経常利益	129	+4	125
親会社株主に帰属する中間純利益	82	+4	78

## 預金(含む譲渡性預金)

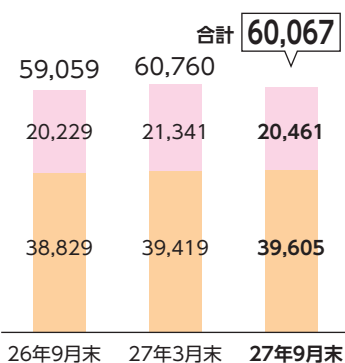
法人等  
個人

(億円)

## 預金(含む譲渡性預金)

6兆67億円

個人預金、法人預金ともに順調に増加し、前中間期末比1,007億円増加しました。



## 自己資本比率

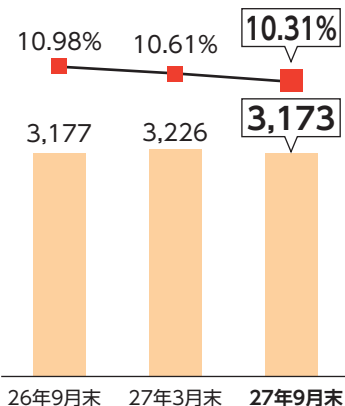
自己資本  
自己資本比率

(億円)

自己資本 3,173億円

自己資本比率 10.31%

利益の積み上げを図った一方、劣後ローンの返済等により、27年3月末比0.30ポイント低下しました。



コア業務粗利益は、貸出金利息の減少を有価証券利息配当金や保険販売手数料の増加で一部カバーし、前中間期比3億円減少の378億円となりました。

コア業務純益は、経費の減少により、前中間期比12億円増加の134億円となりました。

経常利益は、国債等債券損益が減少しましたが、株式等損益の増加等もあり、前中間期比4億円増加の129億円となりました。

中間純利益は、前中間期比4億円増加の82億円となりました。

連結経常収益は前中間期比17億円減少の464億円、連結経常利益は前中間期比4億円増加の129億円、親会社株主に帰属する中間純利益は前中間期比4億円増加の82億円となりました。

## 貸出金

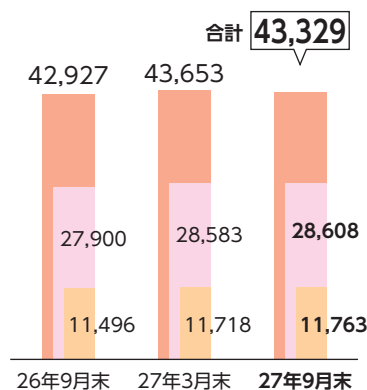
中小企業等  
個人ローン

(億円)

## 貸出金

4兆3,329億円

地方公共団体等向け貸出は減少しましたが、事業性貸出や個人ローンが増加したため、前中間期末比402億円増加しました。



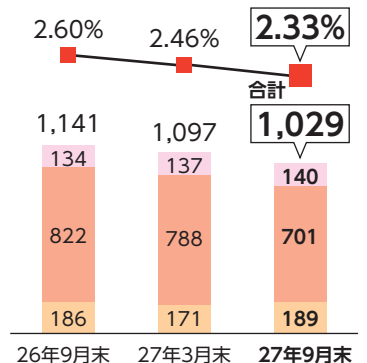
## 金融再生法開示債権

要管理債権  
危険債権  
破産更生債権及びこれらに準ずる債権  
開示債権比率

(億円)

金融再生法開示債権 1,029億円

27年3月末比67億円減少しました。



開示債権比率 2.33%

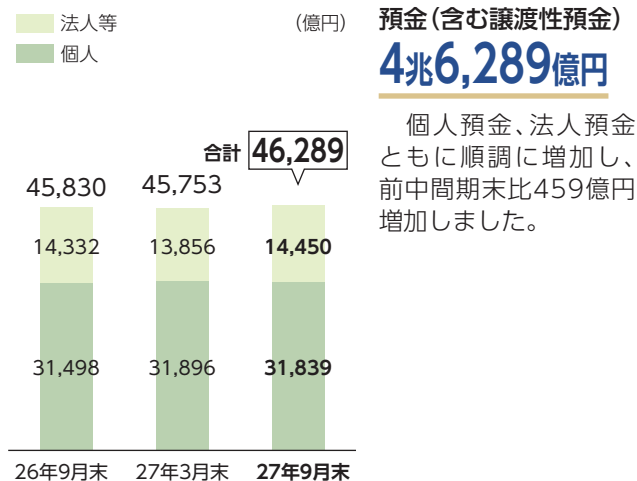
27年3月末比0.13ポイント改善しました。

## 損益状況

(単位:億円)

	27年9月期	前中間期比	26年9月期
経常収益	454	+38	416
コア業務粗利益	350	+11	339
資金利益	299	+7	291
役務取引等利益	47	+3	43
その他業務利益	3	△0	3
経費	210	△7	217
コア業務純益	140	+19	121
業務純益*	143	+21	122
与信費用	7	△14	21
株式等損益	5	+0	4
経常利益	139	+41	98
中間純利益	96	+25	70
自己資本比率	10.45%	△0.34%	10.79%
※一般貸倒引当金繰入前			
連結経常収益	462	+42	419
連結経常利益	134	+42	91
親会社株主に帰属する中間純利益	89	+27	61

## 預金(含む譲渡性預金)



コア業務粗利益は、貸出金利息が減少しましたが、有価証券利息配当金や保険販売手数料の増加により、前中間期比11億円増加の350億円となりました。

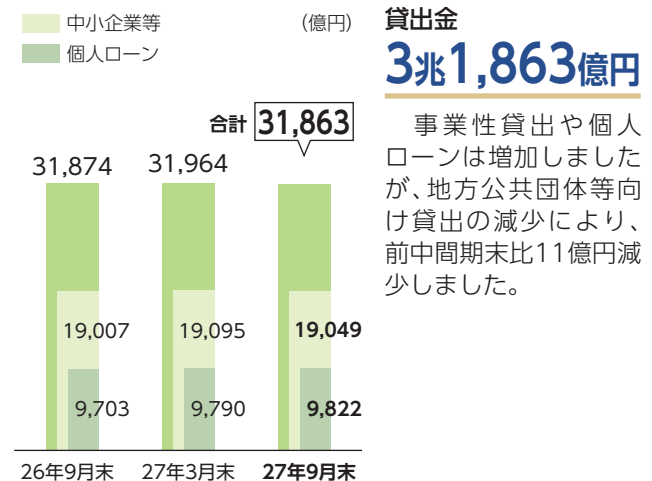
コア業務純益は、経費の減少もあり、前中間期比19億円増加の140億円となりました。

経常利益は、与信費用の減少により、前中間期比41億円増加の139億円となりました。

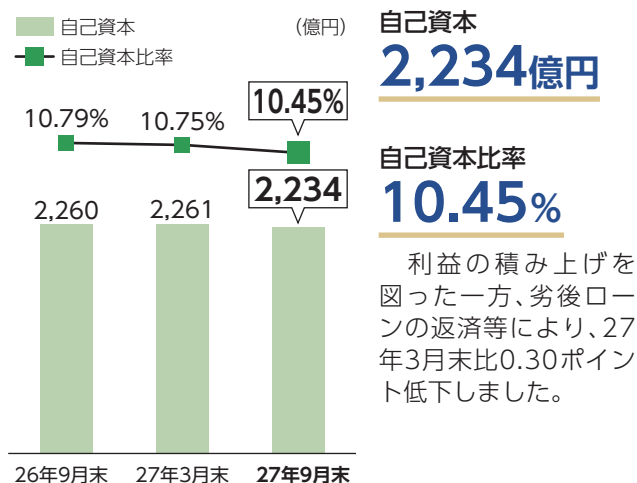
中間純利益は、前中間期比25億円増加の96億円となりました。

連結経常収益は前中間期比42億円増加の462億円、連結経常利益は前中間期比42億円増加の134億円、親会社株主に帰属する中間純利益は前中間期比27億円増加の89億円となりました。

## 貸出金



## 自己資本比率



## 金融再生法開示債権

